

伝えたい!この思い

5月25日、区民の自主的なまちづくりを区が支援する「北区まちづくり活動コンテスト公開審査会」が開かれました。その結果、すべての参加団体への助成が決定。これからの活動が期待されますね。



親子そろって健やかに



子育て中の母親を地域ぐるみで支援する「出会いふれあい健康広場」。5月31日、会場の拓北・あいの里地区センターには、わが子の成長を喜ぶ母親の笑顔があふれていました。

ホタルの里を目指して

6月3日、あいの里東小学校の4年生たちが、蛍の幼虫をあいの里公園の池に放流しました。この幼虫は札幌拓北高校理科研究部が大切に育てたもの。夏には私たちの目を楽しませてくれそうです。



W杯観戦に訪れた人たちをきれいな街並みで迎えたい——。そんな思いを込めて、6月2日、鉄西連合町内会の人たちが、JR札幌駅北口周辺の清掃を行いました。「きれいなまち、札幌」が訪れた人たちの心に刻み込まれたことでしょう。

W杯への思いは北区でも

6月7日、W杯の前座試合に出場したのは、新琴似サッカースポーツ少年団の4年生たち。興奮冷めやらぬ子どもたちは、将来、日本代表選手としてW杯に出場することを夢見ています。今後の活躍が楽しみです。



パパへ感謝の気持ちを込めて



6月13日、上篠路児童会館で「パパありがとう大作戦」が行われました。手作りのプレッツェルとメッセージカードは、感謝の気持ちの結晶です。「パパ、いつもありがとう」